第15回　ぶどうの会

合同オイリュトミー発表会

日時

2017年6月18日（日）

11：00～12：30（開場15分前）

会場

那須　奏身舎　　入場無料

参加クラス

那須　ぶどうの会

　　ヘルメスの会

宇都宮　ひばりの会

東京　イシスの会

ピアノ　菅沼加代子　田崎和美

指導　渋谷智栄子

プログラム

北原白秋「ふきあげる」

田中カレン「生命の水」

シモーヌ・ヴェイユの言葉

シュタイナー「根元の自我」

12の子音「万物の源は大地」

ビバルディ「夏」3楽章「冬」1楽章、2楽章

バッハ「ピアノコンチェルト5番」

原民喜「永遠のみどり」

片山敏彦「宇宙の顔 」

クーナウ「プレリュード」

ホルスト「金星」「木星」他

講師によるデモンストレーション　ドビュッシー「アラベスク」

オイリュトミー[Eurythmie]とは…
‘美しいリズム’という意味。

20 世紀初め、ルドルフ・シュタイナーによってドイツで誕生しました。

言葉や音楽には、頭を目覚めさせ、生命を生き生きさせ、心を活気づける力が働いています。

「響き」を全身で動くことで、大自然や宇宙の豊かな力と調和が，自分の中にも働いているのが感じられことでしょう。また、音楽や詩の中に息づく精神が、生きるよろこびを与えてくれます。

教育においては、子どもたちの成長と発達を内側から促し、免疫力を高めます。

頭と心と体をバランス良く結びつけるオイリュトミーは、芸術のみならず教育、治療の分野にわたっても実践されています。

講師紹介

渋谷智栄子 shibutani chieko

オイリュトミスト。東京学芸大学卒。造形活動を経てオイリュトミーと人智学を学ぶ。歌や手遊び、音楽をベースにした指導法で多くの子どもたち、ハンディを持つ人々にオイリュトミーを指導。優劣を問わない芸術体験は、様々な困難を持つ子どもたちの心の扉を開く大切な要素となっている。06 年より東京から那須塩原に転居。東京、宇都宮、福島にも大人クラスを持つ。09 年秋、設立したオイリュトミーホール「那須・奏身舎」を拠点に、地域に根ざした教育・芸術活動にも力を注ぐ。芸術療法家の吉澤明子氏と活動している“親と子の学びの場”「くりの木」（水彩とオイリュトミーの小中学生クラス）はこの春で17年目を迎える。創造の森、プリムラ子ども園、児童養護施設“森の風学園”、幼児オイリュトミー親子クラス「とちのみ」講師。2016 年より、東京で後進のための「教育オイリュトミークラス」を開講。

2017 年度 生徒募集！

◎ 初めての方もどうぞ！
◎ 体験できますので、お気軽にお問い合せ下さい。

ぶどうの会
・言葉と音楽の芸術オイリュトミー
●2・3・4 木曜 9 時半～12 時 / 1 火曜 19 時～21 時半
初級：月２回　　中級：月４回

新入門クラス
・芸術オイリュトミー＆シュタイナー勉強会
●水曜１０時～12 時半
5/10, 6/7, 7/5, 8/30, 9/6, 10/4, 11/1, 12/6, 1/10, 2/7, 3/7

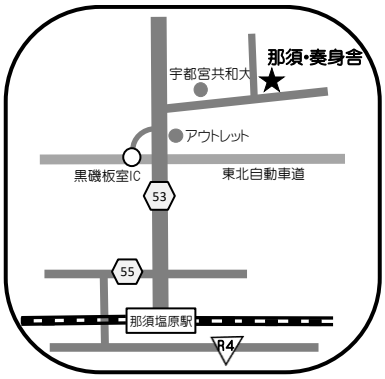
ヘルメスの会（入門者向け）
・芸術オイリュトミー＆言語造形（言葉の発声）
●月１回　日曜 14 時～16 時半

オイリュトミーで味わうメルヒェンの世界
●7/16　10/15　2/18　日曜 10 時～12 時半
（グリム、ロシア民話など）

こどもクラス
●土曜、日曜
小・中学生クラス 「くりの木」
幼児親子クラス「とちのみ」

那須　ぶどうの会から

オイリュトミーを続けていると、次第に感覚の幅が広がっていたことに気づかされます。詩や音楽を体の動きを通して昇華させていく、そういった練習は、見えないところまで掴みとる力を与えてくれているようです。

経験の長さの差はあっても、一人ひとりが作品を味わい、精一杯表現しています。どうか、そんな私たちをご覧頂き、共に感じとっていただけたらと願っています。

那須・奏身舎：
宇都宮共和大学那須キャンパス隣り
那須塩原市鹿野崎 175-17
nasu.sousinsya@snow.plala.or.jp
tel/fax：0287-63-4039
渋谷